

令和 8 (2026) 年 4 月 27 日

公有財産を活用した再エネ設備導入実現可能性調査業務  
公募型プロポーザル実施に係る質問書提出者様

柏崎市長 櫻井 雅浩

公有財産を活用した再エネ設備導入実現可能性調査業務  
に係る公募型プロポーザルの質問及びその回答について

公有財産を活用した再エネ設備導入実現可能性調査業務に係る公募型プロポーザルの内容について提出された質問及びその回答を下記のとおりお知らせします。

なお、下記の質問に対する回答は、公有財産を活用した再エネ設備導入実現可能性調査業務公募型プロポーザル実施要領の一部として取り扱いますので、留意願います。

記

Q1	<ul style="list-style-type: none"><li>以下調査地点について、おおよそで構いませんので、調査対象範囲についてオルソ画像等によりお示しいただきたくお願いいたします。</li><li>・ソルト・スパ跡地 (柏崎市北園町 400-1 ほか)</li><li>・南半田市有地 (柏崎市南半田 51-94 ほか)</li></ul>
A1	・本市ホームページ「公有財産を活用した再エネ設備導入実現可能性調査業務に係る公募型プロポーザルの質問書に対する回答」内に、「追加資料」として想定する調査対象範囲を掲載しましたので御確認ください。